



教育は愛

令和7年7月18日発行
さいたま市立本太小学校

Tel 048-882-3007

<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>

e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

校長 千葉 裕(ちば ひろし)

◆ 「本太小の共育」有難うございました

今日で、令和7年度の第1学期が終業します。保護者・地域の皆様におかれましては、子どもたちに惜しみない大きな愛情を注がれ、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

本年度は、学校経営方針に新しく2本の柱を加えさせていただきました。そのひとつが「**保護者の皆様と共育できる環境を整え、推進します**」でした。

「本太小の共育」として、1年生の下校や給食の配膳など、数多くの学習ボランティアを募り、ご参加いただきました。

また、本部役員さんや運営委員さんをはじめとするPTAの皆様のご理念や活動そのものが「本太小の共育」と合致する、大変有難いものでした。

「本太小の共育」の基盤は常に“子どもファースト”です。

2学期も皆様と共に「本太小の共育」を力強く推進してまいります。

1学期、大変お世話になりました。

そして、本当に有難うございました。



◆ 楽しい夏休みは、安全と健康から！

子どもたちが楽しみにしていた夏休みがやってきます。夏休みを楽しく、思い出深いものとするためには、安全と健康は不可欠です。

熱中症予防、感染症予防、交通安全の徹底、水辺や山での安全行動等に十分ご留意いただき、楽しい思い出を紡ぐことができる素敵な夏休みとなりますように！

※夏休みに入っても、規則正しく生活する習慣を維持できれば、気持ちも引き締まり、事故防止にもつながります。早寝早起き、三度の食事と適度な運動、とても大切です。

◆ 通知表は子どもへの励ましと称賛に

子どもたちが通知表を持ち帰ります。通知表は子どもたちの学習を評定するためだけのものではありません。通知表を活用して1学期の学校生活を振り返り、子どもたちの頑張ったところを見出し、今後の意欲につながるような励ましの言葉をかけていただくためのものです。

「3」以外の評定や「A」以外の評価を見つけた時、決して責めるのではなく、そこには、子どもの“のびしろ”があると考え、ぬくもりのある言葉で励ましてあげてください。

入学者選抜試験の結果ではないのです。1年間かけて、子どもたちをどのように伸ばしていこうか、保護者の皆様と一緒に考えるひとつの資料が通知表なのです。

本日、ご家庭で、子どもたちが2学期への意欲をもてるような通知表の振り返りができますことを心より願っております。



◆ 夏休みは時間の使い方を学ぶチャンス！

夏休みにしかできない学習内容に「時間の使い方」があります。学校生活は、チャイムに始まりチャイムに終わります。定められた時間で行動が決められています。

夏休みは、勉強や遊び、休憩など、自分で考え、行動しなくてはなりません。これが、「時間の使い方」を学ぶということです。

大人でも難しいタスクですが、ぜひ、夏休みに挑戦させてみてはいかがでしょうか！

「未来社会に向けて、シン化し続ける本太小学校！」～すべては、未来社会を生き抜く子どもたちの幸せのために～ONE HEARTで共育を！～